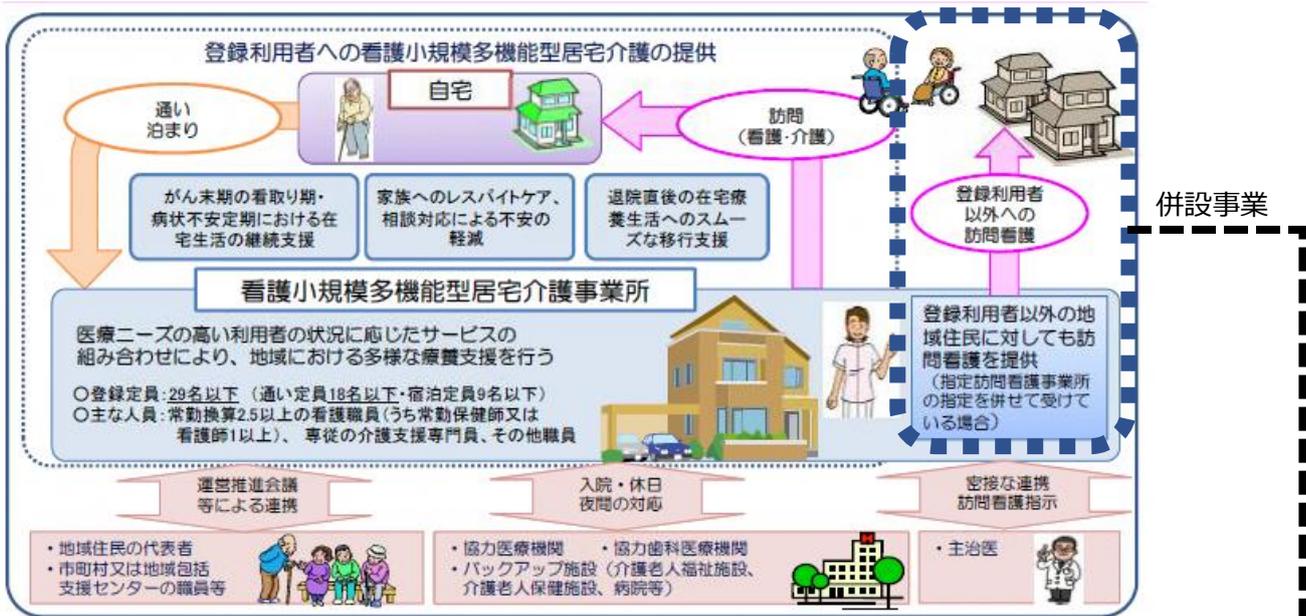


看護小規模多機能型居宅介護（カンタキ）の概要



出典：厚生労働省

<p>提供サービス</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問（看護・介護） ・通い（デイサービス） ・泊り ＊看護小規模多機能型居宅介護に訪問看護（医療的ケア）を加えたもの
<p>特色</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小規模多機能型居宅介護事業所では対応できなかった医療行為も含めた多様なサービスを 24 時間 365 日利用することができる。 ・「通い」、「泊り」、「訪問（看護・介護）」のサービスを一元的に管理するため、利用者や家族の状態に即応できるサービスを組み合わせることができる。
<p>定員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問（看護・介護）→29 名以下 ＊訪問看護ステーションを併設すると、利用登録者以外も訪問看護できる。 ・通い（デイサービス）→18 名以下 ・泊り→9 名以下
<p>運営状況等</p>	<p>都のアンケート調査(＊)によると、 『収支状況について、多くの看多機が「赤字」と回答しており、まずは利用者の確保が最優先の状況と思われる。』 『併設する事業所がなかったのは 2 か所のみであり、医療法人が運営している全ての事業所で、訪問看護ステーションを併設していた。』 『訪問看護ステーションの併設の有無で見ると、「あり」の事業所は「なし」の事業所と比べ、収入が倍以上、収支も大きな差が生じている。』 としており、事業者が参入するためには、併設事業をどう行うかが一つのポイントとなることが考えられる。</p> <p>出典：「看護小規模多機能型 居宅介護事業所の 運営状況等に関する 調査結果」 平成 3 0 年 1 1 月 6 日 東京都福祉保健局高齢社会対策部介護保険課</p>



事例調査

	ナースケアたんぽぽの家	坂町ミモザの家
敷地面積	191.95 m ²	203.91 m ²
建物規模	木造 地上3階建	RC造 地上3階建 *3階は住居
敷地内駐車場	軽1台（カンタキ用） 別途、近隣駐車場に2台あり	軽2台（カンタキ用）
建築面積	101.33 m ²	121.75 m ²
延べ床面積	247.86 m ²	296.12 m ² (住居含む建物全体 386.92 m ²)
カンタキの床面積	168.62 m ²	296.12 m ²
併設事業	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護ステーション 3階：38.71 m² ・有料老人ホーム（2床） 2階：33.53 m² ※訪問（看護・介護）用として、近隣に 3台分の駐車場を借りている。	<ul style="list-style-type: none"> ・併設する事業所なし 近接した場所に、 <ul style="list-style-type: none"> ・白十字訪問看護ステーション ・白十字ヘルパーステーション ・白十字居宅介護支援事業所 がある。